日本共産党 2026年9月県議会報告

# 海外視察は見直しを

## 3年間で2億5千万円も！



藤井とし子
（広島市・安佐南区）



河村ひろ子
（福山市）



日本共産党県議団は、9月議会の最終日、韓国への訪問団派遣に反対しました。また、広島県議会の海外視察の状況を調査し、改めて議長に見直しを申し入れました。

## 韓国の訪問は最小限に

訪問団（6人）は、今年11月3日～6日まで、知事の訪問と併せて、県との友好提携が一周年になる韓国東部の慶尚北道を訪ねました。

日本共産党県議団は「物価高で県民が苦しんでいる時に、訪問団の人数・日程は最小限にすべき」という理由で反対。4会派の7議員が反対しました。

## 広島県議会 全国第2位・平均の6倍

福岡県議会で多額の税金を使った海外視察が大問題になっている中、西日本新聞（7月27日付）は、広島県議会の直近4年間の海外視察費用が2億9718万円で、全国第2位だと報道。全国平均（4721万円）の6倍超にもなります。党県議団はこれを受け調査し、23年～25年度の3年間で、海外視察や訪問などが合計18回で2億5326万円だったことを確認しました。（下表参照）

## 核軍縮・平和は大切だが 1人あたり510万円とは

平和・親善目的の訪問が回数も多く高額です。（下表A・8回）。県人会の創立記念行事に参加した25年10月の南米4か国への訪問では、一人当たりの費用は510万円で最高額。24年10月のメキシコのグアナファト州への訪問は347万円。（同州にはマツダの海外最大の工場があり、県と同州は10年前に友好提携を結ぶ）

河村議員は、「日本共産党は、平和や親善の訪問には賛成してきたが、今回の調査であまりにも高額だと判明した。規模の縮小が必要」と話します。

前出の西日本新聞では、「広島県は核軍縮や平和をテーマにした視察が5割弱」、また「長崎県の総額は3370万円」と記述。核軍縮や平和は大切ですが、広島県（2億9718万円）は、長崎県の9倍もの予算を使っています。

### 東京都・大阪府の海外視察ゼロ

東京都と大阪府の議員の海外視察はゼロ。東京都では、元知事の豪華視察発覚を契機に日本共産党都議団が繰り返し中止を求め、都議の海外視察がなくなりました。

## 海外視察一覧（2023～25年度）

（政務活動費での視察を除く）

職員1～2名分含む ／ 議員1人に使われた税金額

| 年度 | 月 | 日数 | 主な訪問先 | 人数・会派 | 種類 | 総額(万円) | 一人あたり(万円) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2023 | 7月 | 8 | NPT関係、オーストリア | 自5, 民1, 公1 | A | 2,402 | 266 |
| | 11月 | 8 | インド | 自4, 民2 | A | 1,415 | 176 |
| | 3月 | 6 | ベトナム | 11名 | B | 663 | 51 |
| | 3月 | 4 | カンボジア | 8名 | B | 554 | 55 |
| 2024 | 6月 | 5 | ベトナム | 自1 | D | 202 | 101 |
| | 7月 | 9 | スイス、イギリス | 自6, 民1 | A | 3,391 | 339 |
| | 7月 | 10 | スイス、リトアニア | 自10, 民6 | C | 1,845 | 90 |
| | 10月 | 8 | メキシコ | 自4, 民2, 公1 | A | 3,124 | 347 |
| | 11月 | 6 | 中国 | 自4, 民2 | A | 540 | 67 |
| | 1月 | 4 | サイパン | 10名 | B | 868 | 72 |
| 2025 | 4月 | 8 | フィンランド・エストニア | 自10 | C | 895 | 89 |
| | 4月 | 7 | アメリカ | 自5, 民1, 公1 | A | 2,599 | 288 |
| | 5月 | 9 | イタリア | 自1, 民3, 義1 | C | 449 | 89 |
| | 6月 | 6 | ベトナム | 自1 | D | 183 | 91 |
| | 7月 | 4 | 韓国 | 自5, 民1 | A | 337 | 42 |
| | 10月 | 12 | ペルー、ブラジル | 自5, 民1, 公1 | A | 4,598 | 510 |
| | 11月 | 5 | ウズベキスタン | 11名 | B | 882 | 67 |
| | 11月 | 3 | 台湾 | 9名 | B | 379 | 34 |
| | | | | | | 25,326 万円 | |

※種類　A 平和・親善の訪問　B 特別委員会　C 90万円上限　D 議長単独公務

※会派　自＝自民議連　民＝民主県政会　公＝公明党　義＝義友会

※議員の政務活動費（一か月35万円）で訪問したものは除く

※議長は単独公務２回を入れて13回参加

## 海外視察は自粛すべき 申し入れ

県議団は10月６日、中本議長に「県議会の海外視察について」の申し入れを行いました。（右写真）

① １人１回90万円上限の海外視察と特別委員会の海外視察の中止。平和や親善目的などの議員派遣は日数や人数を削減

② これまでの海外視察の内容や経費、参加者の公開

③ 今後、すべての海外視察について報告書を作成し県民に公開

―以上３点を要望しました。

申し入れで、藤井議員は「県民の暮らしが大変な時なので自粛すべき」と主張。中本議長は、「海外視察のほとんどは平和行政の一環で行なっている」と必要性を強調しました。



### 1人1回の90万円視察とは？

任期中に、１人１回 90 万円を上限に海外視察に行けるというもの。（C・３回）全県議 64 人中 31 人が参加。

日本共産党は、従来からこの海外視察には反対。23 年６月、議長に「議会改革を求める要望書」を提出、中止を求めています。

24 年７月スイス・25 年４月北欧・５月イタリアの視察に、日本共産党は反対しました。



## みんなで考えよう 議員の海外視察

党県議団は「海外での調査が必要であれば、毎月35万円支給の政務活動費か自費で行くべき。これを機会に、一人90万円の視察と特別委員会の海外視察を中止させたい」と話しています。

議員の海外視察について、みなさんのご意見をお寄せください。

日本共産党 藤井とし子 河村ひろ子
県議会報告
2026年11月10日　No.14
発行　日本共産党広島県議団
県庁・議会控室　TEL 082(513)4667
FAX 082(223)2034
ホームページ http://kyodo-support.com/tuji/
E-mail:h-kawamura@gikai.pref.hiroshima.jp

県政についてのご意見・ご要望・お困りごとなどお寄せ下さい